

# 明晰夢を見る間に必要なことは

ジョンヨンファ  
交換留学生 韓国

「誰かが私に和歌山での留學生活について感想を問えば、私はうたた寝する間に見る明晰夢だと答えるかもしれません。」

私にとって和歌山での留學生活は息切れする韓国の生活から脱するうたた寝でした。そして和歌山で生活するその内容はうたた寝の間に見る夢でした。「夢みtainな生活」という言葉があるように私の留學は夢を見ることでした。そしてその夢は無意識で見る夢ではなく、自分が夢を見ていることを知覚しながら、夢を自分が思うままに立ち振る舞う夢。つまり、明晰夢でした。私は明晰夢を見る間に夢の内容を自分が望む通りに作るため、地味ですけど大きく変わるために自分なりの努力をしました。皆さんにその努力をご紹介します。



スーツケースを引っ張って、私は年月の錆が目立つ小さい駅に降りました。その瞬間、私のうたた寝は始まりました。その駅は私が初めて和歌山へ足を踏み出した東松江駅でした。新しい家に行く道。道の周辺があまりにも静かだったのでスーツケースの輪がアスファルトとぶつかる音が特に耳障りだったのを今も覚えています。

第一印象は変わらないというのが本当なら、和歌山の第一印象は田舎だったし、その印象は私が留學を終わって韓国に帰る時にもそのまま残っていると思います。

和歌山の生活は私が第一印象で感じた田舎の印象そのままでした。ここは3年間の韓国の大学生活で、もみくちやにされた私にアナログ感性を呼び起こして休みをあげました。

「こんなに静かで穏やかな場所で私は何ができるのだろうか。」私はここに来てずっとこんな問いの答えを考えました。人見知りをする私は静かな雰囲気に対応して授業が終わったら、すぐ家に帰って何もしないそんな生活をするかもしれないと思って少し不安でした。それは私にとって「夢みtainな生活」ではありません。私はせっかくの留學生活を後悔で終わらたくなかったので、悔いがのこらないように自分を動かす原動力が必要だと思いました。

私は短いうたた寝のような留學生活の間に見る明晰夢を自分が望む通りを見るために必要なことが何だろうかを考えました。私はそれは積極性だと結論を出しました。積極性の大切さは私が兵役を遂行する時に覚えたことで、私が所属を受けた軍隊に初めて入った瞬間、何も知らずにじっとしていた私に古参兵が「自分が欲しいことは自分の口で言うべきだ。これが積極的な行動の第一段階であり人との関係の始まりだ。」と教えてくれました。気が小さい私にとって積極性は勇気が必要なことでした。この場合に関して韓国では「顔に鉄板を敷く」という言葉があります。その意味は日本語で「厚かましい」や「凶々しい」に似ています。私は顔に鉄板を敷いて兵役を特に問題もなく無事に完遂しました。そして

留学生活もこのように私が望むところである「夢みtainな生活」のため積極性を表す必要があると思いました。

そのために私は時間が空いたときは部屋に引き込まず、どこかに行きました。色々なカフェで勉強したり一人旅をしたり、人と出会いが可能な場所やイベントがあれば必ず参加しました。このような活動は他の人たちにとって普通なこと、あまり積極的な行動ではないかもしれませんが、私にとっては相当な勇気が必要なことでした。そしてもしかしたら小さい変化かもしれませんが、その変化はまた別の変化をもたらして私の日常を変えてくれました。



カフェで勉強する時、偶然、韓国語を勉強する人たちを見つけたので声をかけました。それをきっかけにして言語交換のため交流をすることになりました。一人旅で行った場所を留学生に紹介して旅行の情報を交換することをきっかけにして一緒に旅行したり、学校のイベントで会った日本の学生たちと友達になったり、外に出るだけで色々な出会いが私に迫りました。

人と出会うたびに私は人と人とのつながりはまるで生きて動くものだと思います。一人とのつながりは他の人とのつながりを作ってどんどん出会いが増えることを感じました。サークルやバイトの活動、色々な人と色々な場所での飲み会等に参加すること。このようなこと全てが私にとって勉強になることはいまでもありませんし、私が望んだ夢みtainな留学生活であります。



つまり、積極的な人になろうとする勇気を持つことが、一人で住んで進まなければならない他国での生活の原動力になるということです。留学を決める時にきっと自分が望む生活や目的があると思います。まるで夢のような留学生活。その夢の内容は自分が決めるべきです。自分の性格、日本語の質力、環境などのせいで諦めることになって

はだめです。また、誰かが自分に偶然や向こうから近づいてきてくれることを期待することも安逸な考えだと思います。外国人という立場は現地人の視点で見たら理解することが必要な立場です。これは他の国でも同じだと思います。だから必要なことは

「自ら欲することを自分で話すこと。」

これが私が短い経験を通じて学んだことです。生活のスタイルは自分で変化ができるなら自分が見る夢は自ら決めることもできます。まるで明晰夢のように、あなたが望む夢はあなたが作るべきです。